

基本目標7

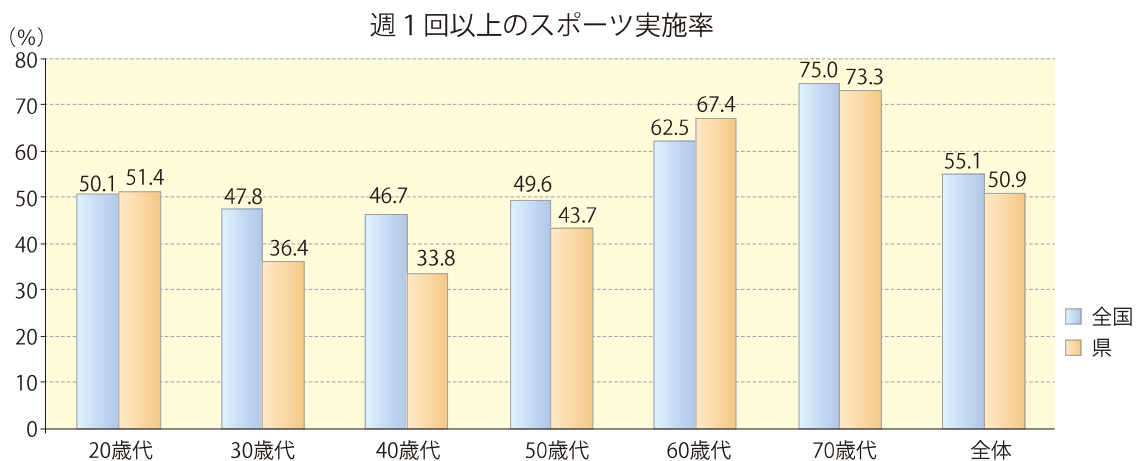
県民スポーツの推進

1 生涯にわたってスポーツに親しむ機運の醸成

■現状と課題

- 県民の定期的なスポーツ実施率（50.9%（平成30年度））は緩やかに上昇しているものの、依然全国平均（55.1%（同））を下回っており、スポーツ実施に関する更なる意識啓発が求められています。
- 本県のスポーツ実施率を見ると、20代・60代・70代では50%以上であるものの30～50代の実施率は50%以下となっており、中でも30代・40代の働きざかり世代では全国平均を10%以上下回る状況にあります。
- 運動・スポーツに取り組む動機は、健康・体力づくり、楽しみや気晴らしなど多様であり、障害要因としては、施設面、金銭面、多忙感などが挙げられています。

<成人のスポーツ活動実施状況>



【出典】体力・運動能力調査（スポーツ庁、H30）

■主な取組

①ライフステージに応じたスポーツの推進

県民が心身の健康の保持・増進を図り、健康で活力に満ちた生活を送ることができるよう、ライフステージに応じたスポーツを推進します。

- 実施方法や内容等を工夫した全世代型スポーツイベントの充実
- スポーツに関する資格保有者などの地域人材と学校や総合型地域スポーツクラブの連携によるスポーツ環境の充実と、スポーツ医科学の知見を活用した発達段階に応じた指導の充実（子ども）
- 職場や地域と連携した体力測定等の機会充実とスポーツ施設・サークル等に関する情報提供の充実（働く世代）
- 総合型地域スポーツクラブ^{※49}を活用した健康教室や軽運動プログラムの充実（高齢者）

※49 総合型地域スポーツクラブ…学校や公民館など身近な施設を拠点として、子どもから高齢者まで、それぞれの興味・関心に応じてスポーツを中心に様々な活動を行うクラブのこと。

②総合型地域スポーツクラブの育成・支援・活用

県民が身近な地域で日常的にスポーツに親しむことができるよう、総合型地域スポーツクラブの創設・育成を支援します。

- ・総合型地域スポーツクラブへの加入促進
- ・市町村等との連携による、総合型地域スポーツクラブの新規創設と既設クラブの活動区域の拡大
- ・クラブマネージャーや公認指導者等の各種人材の養成や、拠点クラブの育成による相互連携の強化など、「広域スポーツセンター※50」による支援の充実
- ・「総合型クラブおおいたネットワーク」と連携した、総合型地域スポーツクラブの自律的運営能力の向上
- ・働く世代のスポーツ環境創出に向けた「スポーツプログラム」の提供推進
- ・健康課題の把握や個別の運動指導等の実施による地域の健康づくり拠点化の推進

<総合型地域スポーツクラブ一覧>

(令和元年12月23日現在)

NO	市町村名	クラブ名	NO	市町村名	クラブ名
1	中津市	洞門元気クラブ(本耶馬溪町)	23	大分市	西の台あいあい倶楽部(西の台校区)
2	豊後高田市	T M K チャレンジクラブ	24		わさだ夢クラブ(穂田校区)
3	宇佐市	グレートサラマンダー(院内町)	25		判田すこやか倶楽部(判田校区)
4		わっしょいUSAクラブ	26		滝尾百穴クラブ(滝尾地区)
5	姫島村	姫島ふれあいスポーツクラブ	27		佐賀関うみねこクラブ(佐賀関地区)
6	国東市	M A K K 笑人クラブ	28		東穂田地域クローバークラブ(東穂田校区)
7	杵築市	OKYさわやかスポーツクラブ	29	白杵市	田野ふれあいクラブ(野津町)
8	日出町	ひまわりのたね	30		下ノ江よろうちクラブ(下ノ江地区)
9	別府市	にこしんクラブ(西小学校区)	31	津久見市	エンジョイツクミ
10		ほくぶスポーツクラブ(亀川地区)	32	由布市	ゆふいんチャレンジクラブ(湯布院町)
11		南立エンジョイ倶楽部(西部地区)	33	みことスマイルインクラブ(庄内町)	
12		あさみ川クラブ(南部地区)	34	スポーツクラブHASAMA(挾間町)	
13		大平山湯の街クラブ(大平山地区)	35	みなみスポーツクラブ(南中学校区)	
14	大分市	七瀬の里Nクラブ(野津原地区)	36	佐伯市	つるみ友クラブ(鶴見)
15		ひしのみクラブ(金池校区)	37	本匠ホタッピイクラブ(本庄)	
16		川添なのはなクラブ(川添校区)	38	竹田市	竹田スポーツ・レクリエーションクラブ
17		わいわい夢クラブ(東大分校区)	39	みえスポーツクラブ(三重町)	
18		賀来衆倶楽部(賀来校区)	40	豊後大野市	おがたいききスポーツクラブNest(緒方町)
19		おおみちふれあいクラブ(大道校区)	41		朝地フレンドクラブ(朝地町)
20		みんなの明治クラブ(明治地区)	42	日田市	あまがせスポーツクラブ(天瀬町)
21		OZAI元気クラブ(大在校区)	43	九重町	ここのえ夢クラブ
22	明ゆうクラブ(明野地区)	44	玖珠町	童里夢スポーツクラブ	

目標指標

指標名	基準値		実績値 (H30)	目標値 (R6)
	年度			
成人の週1回以上のスポーツ実施率	H25	40.5%	50.9%	56%
総合型地域スポーツクラブの会員数	H26	1.6万人	1.75万人	2万人

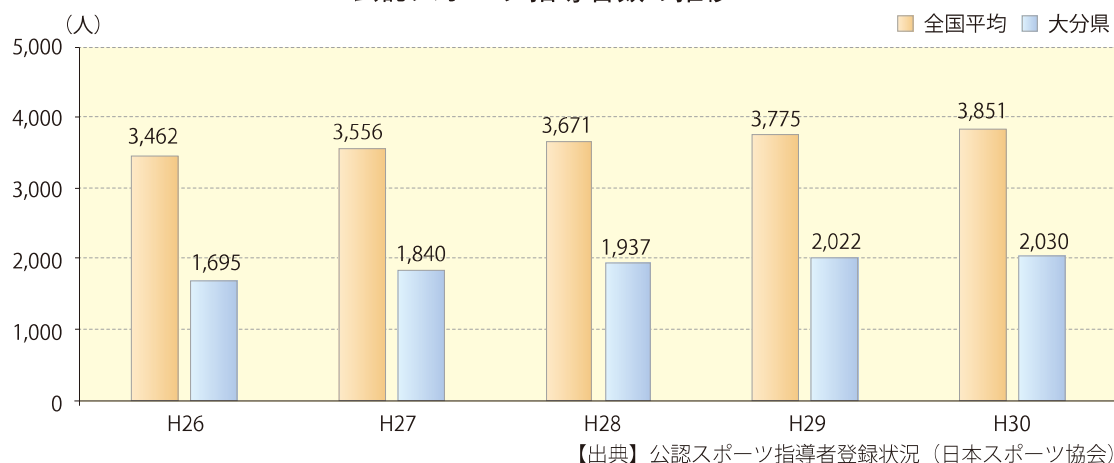
※50 広域スポーツセンター…総合型地域スポーツクラブの創設・育成を支援するとともに、県民スポーツの振興を目的とした事業を行う機関のこと。

2 県民スポーツを支える環境づくりの推進

■現状と課題

- 人や地域の交流を促進することで、地域の一体感や活力を醸成し、地域社会の再生に貢献するため、住民が主体的に参画する地域のスポーツ環境の整備が求められています。
- スポーツの関わり方は、実際に「する人」だけではなく、プロスポーツの観戦等「みる人」、指導者やスポーツボランティアといった「ささえる（育てる）人」などがあり、県民生活においてスポーツが担う役割も青少年の健全育成や地域社会の活性化など様々です。
- 令和元年5月に県立武道スポーツセンターが開館するなど、スポーツに親しむ環境を整備してきましたが、市町村との役割分担の下、より多くの県民が生涯にわたり日常的にスポーツに親しむことができるよう、今後も県民のニーズに応じたサービスが提供できるスポーツ施設の整備・充実が求められています。
- 公益財団法人日本スポーツ協会公認の有資格指導者数(平成30年10月現在)は2,030人と着実に増加していますが、多様化する県民のスポーツニーズに対応するためには、更に多くの質の高い指導者を養成・確保するとともに、有資格指導者を有効に活用することが必要です。

＜公認スポーツ指導者数の推移＞



■主な取組

①「みる」「ささえる」スポーツイベントの充実

県民が多様な形でスポーツに親しむことができるよう、「みる」「ささえる」スポーツイベントの充実を図ります。

- 大規模大会やその事前キャンプ等の開催等に合わせた選手によるスポーツ教室の開催など、地域住民との交流機会の創出
- 大規模大会に向けた広報活動の充実や未経験者を対象とした研修会の開催、登録制度の構築などを通じた、スポーツボランティア活動の普及
- スポーツ情報提供システムの構築など、県民ニーズに応じた最新のスポーツ情報の収集と情報発信の充実



ラグビーワールドカップ2019
大分開催で活動するボランティア

②スポーツ施設の整備・充実

より多くの県民が日常的にスポーツに親しむことができるよう、スポーツ施設の整備・充実に図ります。

- 利用者の幅広いニーズに対応したスポーツ施設の機能の充実
- 地域住民のスポーツ活動機会の創出に向けた、学校体育施設開放校の拡大

③スポーツ指導者の養成・確保と関係機関等との連携強化

多様化する県民のスポーツニーズに対応するため、スポーツ指導者の養成・確保や関係機関等との連携強化を図ります。

- ライフステージに応じた適切な指導が可能な質の高いスポーツ指導者の養成・確保
- 福祉保健部等関係部局・団体との連携による障がい者スポーツの指導者養成
- 県民の健康・体力づくりやスポーツの推進に係る福祉保健部等関係部局や市町村との連携強化
- スポーツ少年団などのスポーツ関係団体、プロ・企業チームとの連携強化
- スポーツ医科学^{※51}に基づく安全対策等に係る研究機関・医療機関・大学との連携強化

■目標指標

指標名	基準値		実績値 (H30)	目標値 (R6)
	年度			
人口1万人当たりの公認スポーツ指導者 ^{※52} 登録数	H26	14.5人	17.7人	23.6人

※51 スポーツ医科学…スポーツを医学的（ドクター等）・科学的（トレーナー・栄養士等）な見地から多面的に研究するとともに、これらの知識や研究成果をスポーツ活動に応用し、機能的能力の維持増進、競技力の向上を図ることを目的とするもの。

※52 公認スポーツ指導者…各種スポーツ指導者の資質と指導力の向上を図り、指導体制を確立するため、公益財団法人日本スポーツ協会が認定する資格のこと。